

評価結果概要表

【評価実施概要】 作成日 平成21年9月26日

事業所番号	2772402554	評価機関名	特定非営利活動法人 近畿マネジメント・サポート・センター
法人名	有限会社 杉山手	所在地	大阪市東住吉区山坂5丁目5番14-103号
事業所名	グループホーム 杉山手	評価調査日	平成 21 年 9 月 19 日
所在地	枚方市杉山手三丁目27番12号 電話 072-859-4338	評価確定日	平成 21 年 9 月 28 日

【情報提供票より】 (平成21年8月30日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成16年11月1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数	6人
職員数	8人常勤 5人 非常勤 4人	常勤換算	5.04人

(2) 建物概要

建物の構造	単独 軽量鉄骨 2階建ての (1階～ 2階部分)
-------	------------------------------

(3) 利用料金等 (介護保険自己負担分を除く)

家賃 (月)	4万～5万円	その他の経費	25,000円	
敷金	無 ()			
保証金の有無 (入居一時金を含む)	有 200,000円	償還なし		
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		1500円	

(4) 利用者の概要 (8月30日現在)

利用者人数	6名	男性	1名	女性	5名
要介護1	1名	要介護2	0名		
要介護3	3名	要介護4	1名		
要介護5	1名	要支援2	0名		
年齢 平均	83才	最低	71才	最高	97才

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	高井病院 うめもとクリニック	岡田歯科医院
---------	-------------------	--------

【外部評価で確認された、この事業所の特徴】

ホームは枚方市東部、丘の中ほどの日当たりのよい静かな住宅地に位置しています。開設5年目ですが、運営者が経験を活かし率先して介護に当たり、職員は勤続5年以上の方々を中心となってケアを続けています。特に、精神保健福祉士のご子息が職員として勤務しており、利用者は行き届いた介護を受けながら、毎日を送っている。現在、隣接地にホームの新築工事を進め、今年度中に完成の予定です

重点項目①	前回評価での主な改善課題と、その後の取り組み、改善状況 (関連項目: 外部4)
	今回の外部評価に当たって管理者は、職員と前回の評価を基に項目ごとに検討し、話し合いをしながら、自己評価票を作成をしている。運営推進会議への地域の民生委員さん以外の方の出席については、地域の特性、家族構成の年齢差、その他、難しい点もあるので、運営者はこれらの点を配慮しながら、話し掛けの時期を伺っている
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況 (関連項目: 外部4)
	ホーム開設時から、運営者が運営の全てに携わっており、また、管理者、職員も開設以来の勤続者が主力となっているので、利用者への介護の進め方については十分な情報交換が出来ている。そして、今回の自己評価の各項目について管理者は、その都度、職員と一緒に検討し作成している
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容、及び、それらを活かした取り組み (関連項目: 外部4、5、6)
	運営推進会議は原則的に2ヶ月ごとに開催され、地域包括支援センターより2名、地元民生委員2名の方々と、ご家族代表も含めて出席されている。主な内容として、ホームの運営状況の報告と、出席者からの質問、提案等で話し合いが行われているが、当日、頂いた情報等は介護に活かされている
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映 (関連項目: 外部7、8)
	毎月の請求書に近況報告を記入しており、又、運営推進会議にもご家族代表に出席して頂き、ご意見等があれば、直ちに対処している。更に、ご家族の来訪時にご意見等があれば、別室にて伺って対処している
重点項目⑤	日常生活における地域との連携 (関連項目: 外部3)
	運営者の自宅をホームに転用された関係で、従来から自治会の会員として、日常、地域の方々とは、自然な形でご挨拶を交わっておられます。又、運営推進会議にご出席の民生委員をはじめ皆様とも、情報交流には特に配慮を頂いております。しかし、ご近所とは親密な交流を進めているが、組織的な面での自治会との交流について、更に、改善を図りたいと配慮されている

（ 部分は重点項目です）

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I 理念に基づく運営					
1 理念と共有					
1	1	○ 地域密着型サービスとしての理念 地域の中で、その人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「自然に囲まれた環境の中、地域で心豊かにその人らしく、安心と希望を持てるグループホームを目指します」を理念として掲げている		
2	2	○ 理念の共有と、日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	理念を玄関に掲げ、職員一同は再確認して、毎日の介護に当たっている		
2 地域との支えあい					
3	5	○ 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等の地域活動に参加し、地域の人々と交流することに努めている	老人会は地域には無いが、運営者、管理者及び職員は、日々の外出、散歩で近隣の方々のご挨拶を交わして、交流に努めている		
3 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○ 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	外部評価の意義を、運営者、管理者はもちろん、職員一同と共に理解し、日々の介護の中で改善を進めている		
5	8	○ 運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について、報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービスの向上に活かしている	運営推進会議は原則的に2ヶ月ごとに開催している。会議での情報交流によって、改善への方針等が検討され、活かされている		
6	9	○ 市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	管理者は市役所の担当部課等へ、機会あるごとに訪問して対話の機会を作り、介護サービスの向上への情報として活かしている		
4 理念を実践するための体制					
7	14	○ 家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び、個々にあわせた報告をしている	利用者に変化があれば、直ちに、ご家族に電話で知らせている。又毎月の請求書に同封の形で、近況報告・お写真をお送りしている		
8	15	○ 運営に関する家族等の意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営推進会議にご家族代表に出席して頂き、ご意見、提案を頂いて運営に反映させている		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	9	18	<p>○ 職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>		

5 人材の育成と支援

	10	19	<p>○ 職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>		
	11	20	<p>○ 同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて質を向上させていく取り組みをしている</p>		

II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1 相談から利用に至るまでの関係づくりと、その対応

	12	26	<p>○ 馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して納得した上で、サービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>		
--	----	----	---	--	--

2 新たな関係づくりと、これまでの関係継続への支援

	13	27	<p>○ 本人と共に過ごし、支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>		
--	----	----	---	--	--

III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1 一人ひとりの把握

	14	33	<p>○ 思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>		
--	----	----	--	--	--

2 本人がより良く暮らしを続けるための介護計画の作成と、見直し

	15	36	<p>○ チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	○	<p>交流している同業者と、利用者の情報管理の手法を、そして、計画作成者とは出来るだけ手間ひまを掛けない記録の取り方、その他の検討をしてください。又、職員とは十分に話し合っ進めてください</p>
--	----	----	---	---	---

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
16	37	○ 現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している。	所定の期間の関係なく、特に変化があった場合には、職員、ご家族、関係者で検討し、新たな計画を作成をしている		
3 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○ 事業所の多機能性を活かした支援 本人や、家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	利用者、ご家族の要望に沿い、事業所の出来る支援を柔軟に行っている		
4 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○ かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られた、かかりつけ医と、事業所の関係を築きながら、適切な治療を受けられるように支援している	掛かりつけ医師への受診支援、その他の医療機関への受診も柔軟に対応している		
19	47	○ 重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や、終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびに、かかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	入所時の契約もあり、重度化等の場合、ご家族、医師、職員一同が情報を共有して、対処している		
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1 その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	○ プライバシー確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人情報の取扱いについては細心の注意を払っている、職員の対話についても職員同士で注意しあっている		
21	52	○ 日々の、その人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	利用者には、ある程度は決まりに従って頂いているが、ご希望に沿うよう、適宜に対応している		
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○ 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	メニューについて、ご希望があれば沿った対応している。食事の手伝いについても可能な方には適宜、手伝ってもらっている		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	23	57	○ 入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している		決まりに従って入浴して頂いているが、ご希望には、出来る範囲内で対応している

(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援

	24	59	○ 役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている		お好きなことも含め、ご家族、ご本人から伺ったことも楽しんで頂いている
	25	61	○ 日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりの、その日の希望にそって戸外に出かけられるよう支援している		ご本人の希望、職員の提案も含めて、外出を楽しんで頂いている

(4) 安心と安全を支える支援

	26	66	○ 鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中、玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる		不穏な方が居られるので、已む無く鍵掛を行っているが、鍵掛無しの介護を職員は目指している
	27	71	○ 災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日頃より地域の人々の協力を得られるよう働きかけている		運営者、管理者は日常の散歩時でのご挨拶を交わす等、ご近所の方々との交流に配慮を続けておられる

(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援

	28	77	○ 栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている		介護は医師の指導の基に、体重管理も含めて、一人ごとの健康に配慮された支援をしている
--	----	----	--	--	---

2 その人らしい暮らしを支える生活習慣づくり

(1) 居心地のよい環境づくり

	29	81	○ 居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている		家庭的な雰囲気のあるホームで、利用者は昼間、殆ど共用の部屋で夫々の楽しみごとや対話で過ごしている
	30	83	○ 居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている		個人ごとの部屋は、夫々の家財道具類で過ごせるようにしている